

第2回学校運営協議会議事録

【日 時】令和6年10月3日（木） 13:30～14:30

【場 所】岩泉高校会議室

【出席者】

出席者（16名）			
学校運営協議会委員	岩渕 雅明	佐藤 幸一	三上 訓一
	佐々木 修二	金澤 辰則	鈴木 悠太
	箱石 大樹	前川 優	
学校運営協議会事務局	皆川 和範	熊谷 延也	高橋 栄一
	阿部 恵子	田村 憲介	小竹 光
	佐々木 倫郎	佐々木 卓磨	

【協議内容・特記事項】

項 目	質疑・意見・確認・決定内容(発言者等)
1 開会のことば	副校長
2 校長挨拶	入学者確保のための魅力化を図ってきた。本校に入学してよかったと感じている在校生が増加した。
3 委員長挨拶	岩泉高校が頑張っている様子を知り嬉しく思っている。
4 協議・報告 (1)「いわて留学」について	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度より「いわて留学」を開始する。募集定員は4名。 ・ここまで、一日体験入学に中2生徒1名来校。電話での問い合わせあり。 ・本校のnoteに進学フェスの様子が掲載されている。 ・平日は寮で生活するが、週末の舎監が課題である。(現在協議中) <p>質問：県外生には、本校の魅力をどのように伝えたか。→生徒は、給食や寮があることに興味を示していた。進路実績(特に進学)には保護者が興味を示した。</p> <p>質問：郷土芸能や龍泉洞などの魅力は伝えたか。→伝えた。</p> <p>質問：生徒や保護者は何を求めているのか。→地方の魅力を求めている。自分を変えるための進路選択肢の一つとしても考えているようである。</p>
(2)教務課	・KIZキャラバンやジオラマ防災教室で小・中学校に行き、

<p>(3) 生徒指導課</p> <p>(4) 進路指導課</p> <p>(5) 総務課</p>	<p>高校の魅力化を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能フェスでは、県内の高校だけでなく富山県の高校や岩泉中学校にも参加をしていただいた。 <p>意見：KIZUKI の発表会は、保護者などもっと多くの人が見た方が面白いのではないか。</p> <p>質問：ジオラマ防災教室を行った小学 6 年生の反応はどうだったのか。 →新聞やテレビでのコメントを見ると、「今回の内容を通じてよりイメージすることができた」とのことであった。また、本校生徒も達成感が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男子ソフトテニス部は令和 7 年度より新入生の募集を停止する。 <p>意見：今回の中学校の新人戦で下閉伊郡の中学校が優勝している種目が複数あり、高校の部活動にも良い影響があるのではないか。</p> <p>意見：野球部の新聞記事で町が盛り上がり、魅力づくりになるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度から新たに「小論文クラブ」「自律の会」「ST プロジェクト」「先進校訪問」「TFI プロジェクト」を行っている。 <p>質問：先進校訪問先の一関第一高校は普段から視察の受け入れを行っているのか。 →需要があれば受け入れを行っていると思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「TFI プロジェクト」の推進に当たっては、従来の難関大学対策講座への参加に加え、校内でも指導を行っていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・『宇霊羅』に様々な記事が掲載されているのでご覧いただきたい。
<p>5 意見交換・質疑応答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能フェスに中学生を参加させていただいてありがたかった。 ・この 2 年間で岩泉高校の魅力ある取り組みが増えてきていると感じる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・KIZUKI プロジェクトの発表をもっと多くの人に見てもらいたい。 ・龍泉洞夏祭りの時や宮古港へクルーズ船が入港した時などに、一部岩泉高生と小川中学校の生徒がボランティアで外国人と交流を行っている。本校生徒も語学を身に付けてボランティアを行えばアピールになるのではないかな。 ・町内外の多くの人との接点をたくさん作っていくことで、もっと新しい何かが生まれていくのではないかな。
6 その他	次回の運営協議会は2月19日を予定。
10 閉会のことば	副校長